

令和 6 年度

長野市日原財産区特別会計

決算審査意見書

長野市監査委員



6 監査第95号  
令和 7 年 2 月17日

長野市長  
荻 原 健 司 様

|         |     |     |
|---------|-----|-----|
| 長野市監査委員 | 下 平 | 嗣   |
| 同       | 川 上 | 馨   |
| 同       | 小 泉 | 栄 正 |
| 同       | 手 塚 | 秀 樹 |

令和 6 年度長野市日原財産区特別会計決算審査意見について

地方自治法第 233条第 2 項の規定により審査に付された、令和 6 年度長野市日原財産区特別会計決算及びその附属書類を審査したので、次のとおり意見を提出します。



# 目 次

|     |          |   |
|-----|----------|---|
| 第 1 | 審査の種類    | 1 |
| 第 2 | 審査の対象    | 1 |
| 第 3 | 審査の着眼点   | 1 |
| 第 4 | 審査の実施内容  | 1 |
| 第 5 | 審査の結果    | 2 |
| 1   | 決算の概況    | 2 |
| 2   | 財産に関する調書 | 3 |
| 3   | 意 見      | 4 |

(注) 比率(%)及び構成比率(%)は、小数点以下第二位を四捨五入した。



## 第 1 審査の種類

地方自治法第 233 条第 2 項の規定に基づいた決算審査で、長野市日原財産区の廃止に伴い、令和 6 年 12 月 27 日をもって打ち切られた令和 6 年度の決算について、令和 7 年 1 月 21 日から 2 月 13 日までの間、長野市監査基準に準拠して審査を実施した。

## 第 2 審査の対象

### 1 令和 6 年度長野市日原財産区特別会計決算

日原財産区特別会計歳入歳出決算書

### 2 附属書類

歳入歳出決算事項別明細書

実質収支に関する調書

財産に関する調書

なお、この決算において令和 6 年度とは、令和 6 年 4 月 1 日から 12 月 27 日までの期間をいう。

## 第 3 審査の着眼点

全国都市監査委員会 実務ガイドライン「監査の着眼点」を踏まえ、法令に定められた決算書類相互の係数が一致しているか、また、事業は効率的に行われているかを審査の着眼点とした。

## 第 4 審査の実施内容

審査に当たっては、決算書及び附属書類が、地方自治法その他関係法令に準拠して作成されているかを確認し、計数が正確であるか、予算の執行が適正かつ効率的に行われているかについて、諸帳簿、証書類と照合するとともに、関係職員からの説明聴取を実施した。

また、例月現金出納検査の結果も参考にして審査した。

なお、財産区の財産の引渡しについては、市への譲与申出書及び土地譲与契約書等により確認を行った。

## 第5 審査の結果

前記の方法により審査した限り、その重要な点において決算その他関係書類が法令に適合し、正確であると認められた。

決算の概要及び意見については以下のとおりである。

### 1 決算の概況

当年度の歳入決算額は814,277円であり、歳出決算額も同額である。

#### (1) 歳 入

歳入の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

| 区分<br>款別 | 予算現額    | 調 定 額   | 収入済額    | 不 納<br>欠 損 額 | 収 入<br>未 済 額 | 収入率・収納率      |             |
|----------|---------|---------|---------|--------------|--------------|--------------|-------------|
|          |         |         |         |              |              | 対予算現額        | 対調定額        |
| 財産収入     | 2,000   | 114     | 114     | 0            | 0            | 5.7          | 100.0       |
| 繰越金      | 12,000  | 13,909  | 13,909  | 0            | 0            | 115.9        | 100.0       |
| 繰入金      | 800,000 | 800,000 | 800,000 | 0            | 0            | 100.0        | 100.0       |
| 諸収入      | 2,000   | 254     | 254     | 0            | 0            | 12.7         | 100.0       |
| 合 計      | 816,000 | 814,277 | 814,277 | 0            | 0            | 99.8         | 100.0       |
| 5年度      | 76,000  | 49,546  | 49,546  | 0            | 0            | 65.2         | 100.0       |
| 比較増減     | 740,000 | 764,731 | 764,731 | 0            | 0            | 34.6<br>ポイント | 0.0<br>ポイント |
| 前年度対比    | 1,073.7 | 1,643.5 | 1,643.5 | —            | —            | —            | —           |

収入済額は814,277円で、調定額に対する収納率は100.0%である。

収入済額の主なものは、基金繰入金800,000円である。

#### (2) 歳 出

歳出の決算状況は、次表のとおりである。



(単位 円・%)

| 区分<br>款別 | 予算現額    | 支出済額    | 翌年度繰越額 | 不用額     | 執行率      |
|----------|---------|---------|--------|---------|----------|
| 総務費      | 33,000  | 31,537  | 0      | 1,463   | 95.6     |
| 繰出金      | 783,000 | 782,740 | 0      | 260     | 100.0    |
| 予備費      | 0       | 0       | 0      | 0       | —        |
| 合 計      | 816,000 | 814,277 | 0      | 1,723   | 99.8     |
| 5年度      | 76,000  | 35,637  | 0      | 40,363  | 46.9     |
| 比較増減     | 740,000 | 778,640 | 0      | △38,640 | 52.9ポイント |
| 前年度対比    | 1,073.7 | 2,284.9 | —      | 4.3     | —        |

支出済額は814,277円で、予算現額に対する執行率は99.8%である。

支出済額の主なものは、繰出金782,740円である。

なお、782,740円は、全額市一般会計へ繰り出した。

## 2 財産に関する調書

### (1) 公有財産

土地、建物及び山林の状況は、次表のとおりである。

なお、錯誤により地元区所有の土地（保安林1,094㎡）が含まれていた。

(単位 ㎡)

| 区 分              | 土 地         |              |              | 建 物         |              |              |
|------------------|-------------|--------------|--------------|-------------|--------------|--------------|
|                  | 前年度末<br>現在高 | 決算年度中<br>増減高 | 決算年度末<br>現在高 | 前年度末<br>現在高 | 決算年度中<br>増減高 | 決算年度末<br>現在高 |
| 山 林              | 475,652     | △475,652     | 0            | 0           | 0            | 0            |
| 原 野              | 33,759      | △33,759      | 0            | 0           | 0            | 0            |
| 保 安 林            | 21,844      | △21,844      | 0            | 0           | 0            | 0            |
| 雑 種 地            | 224         | △224         | 0            | 0           | 0            | 0            |
| 畑                | 228         | △228         | 0            | 0           | 0            | 0            |
| 合 計              | 531,707     | △531,707     | 0            | 0           | 0            | 0            |
| 立木(㎡)<br>(推定蓄積量) | 12,896      | △12,896      | 0            | —           | —            | —            |

土地531,707㎡のうち530,613㎡は、財産区の廃止に伴い、市へ無償譲渡されたことを確認した。

## (2) 基 金

基金の状況は、次表のとおりである。

(単位 円)

| 区 分 | 前年度末現在高 | 決算年度中増減高 | 決算年度末現在高 |
|-----|---------|----------|----------|
| 現 金 | 800,000 | △800,000 | 0        |

財産区の廃止に伴い、基金は全額日原財産区特別会計に繰り入れている。

## 3 意 見

財産区から市に譲渡された山林等は、地域で長年大切に受け継がれてきた財産であり、市において引き続き適正に管理されたい。

山林等には、成熟段階にある立木も多いことから、水源かん養及び山地災害防止機能の確保並びに木材活用等の観点を踏まえ、持続的・長期的な整備方針の下に維持管理に努めるよう要望する。

なお、決算附属書類である「財産に関する調書」のうち、一部土地は財産区ではなく地元区の所有であった。他の財産区及び担当課を含め財産の適切な管理に留意されたい。

